

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成22年6月17日(2010.6.17)

【公開番号】特開2007-208717(P2007-208717A)

【公開日】平成19年8月16日(2007.8.16)

【年通号数】公開・登録公報2007-031

【出願番号】特願2006-25912(P2006-25912)

【国際特許分類】

H 0 4 N 5/232 (2006.01)

H 0 4 N 5/225 (2006.01)

G 0 2 B 7/28 (2006.01)

G 0 3 B 13/36 (2006.01)

H 0 4 N 101/00 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 5/232 H

H 0 4 N 5/225 B

H 0 4 N 5/225 A

G 0 2 B 7/11 N

G 0 3 B 3/00 A

H 0 4 N 101:00

【手続補正書】

【提出日】平成22年4月22日(2010.4.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

本露光操作において撮像された画像を記憶媒体に記憶する撮像装置において、
撮像画像の複数の A F 領域において焦点状態を検出し、少なくとも 1 の A F 領域において焦点が合うよう制御する焦点調節手段と、

撮像された画像を表示するよう制御する表示制御手段と、

ユーザーが操作可能な操作手段とを有し、

前記表示制御手段は、前記本露光後、撮像画像を表示する際、撮像画像に対応する第 1 の画像のほか、当該撮像画像において前記複数の A F 領域のうち焦点が合うよう制御された A F 領域に対応する第 2 の画像を表示するよう制御するとともに、前記操作手段の操作に応じて前記第 2 の画像を切り換えるよう制御することを特徴とする撮像装置。

【請求項 2】

前記撮像画像と前記焦点が合うよう制御された A F 領域に対応する画像とを一部重ねて表示することを特徴とする請求項 1 に記載の撮像装置。

【請求項 3】

前記撮像画像と前記焦点が合うよう制御された A F 領域に対応する画像とを重ならないよう表示することを特徴とする請求項 1 に記載の撮像装置。

【請求項 4】

前記撮像画像の一部を当該撮像画像の画素数を変えずに、前記焦点が合うよう制御された A F 領域に対応する画像として表示することを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 項に記載の撮像装置。

【請求項 5】

前記焦点が合うよう制御された A F 領域に対応する画像を前記撮像画像のどの位置に対応するかを撮影者が視認できる指標を当該撮像画像に重畳して表示することを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 項に記載の撮像装置。

【請求項 6】

前記焦点が合うよう制御された A F 領域に対応する画像は一旦前記表示手段を前記撮像画像のどの位置に対応するかを撮影者が視認できる指標を当該撮像画像に重畳して表示することを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 項に記載の撮像装置。

【請求項 7】

前記複数の A F 領域のいずれにおいても焦点を調節できない場合は、予め決められた領域を前記表示制御手段により表示するよう制御することを特徴とする請求項 1 乃至 6 のいずれか 1 項に記載の撮像装置。

【請求項 8】

前記表示制御手段は、前記本露光後、撮像画像を表示する際、撮像画像に対応する第 1 の画像のほか、当該撮像画像において前記複数の A F 領域のうち焦点が合うよう制御された A F 領域に対応する第 2 の画像を表示するよう制御するとともに、前記操作手段の操作に応じて前記第 2 の画像を検出された顔の位置に切り換えるよう制御することを特徴とする請求項 1 及至 7 のいずれか 1 項に記載の撮像装置。

【請求項 9】

撮像画像の複数の A F 領域において焦点状態を検出し、少なくとも 1 の A F 領域において焦点が合うよう制御する焦点調節手段と、撮像された画像を表示するよう制御する表示制御手段とを有し、本露光操作において撮像された画像を記憶媒体に記憶する撮像装置において、

前記本露光後、前記複数の A F 領域に対応する画像を順次表示するよう指示する第 1 の操作手段と、

前記本露光後、前記複数の A F 領域にかかわらず表示する画像を指示する第 2 の操作手段とを有することを特徴とする撮像装置。

【請求項 10】

撮像画像の複数の A F 領域において焦点状態を検出し、少なくとも 1 の A F 領域において焦点が合うよう制御する焦点調節手段と、撮像された画像を表示するよう制御する表示制御手段と、ユーザーが操作可能な操作手段とを有し、本露光操作において撮像された画像を記憶媒体に記憶する撮像装置の制御方法において、

前記本露光後、撮像画像を表示する際、撮像画像に対応する第 1 の画像のほか、当該撮像画像において前記複数の A F 領域のうち焦点が合うよう制御された A F 領域に対応する第 2 の画像を表示するよう制御するとともに、前記操作手段の操作に応じて前記第 2 の画像を切り換えるよう制御することを特徴とする制御方法。

【請求項 11】

撮像画像の複数の A F 領域において焦点状態を検出し、少なくとも 1 の A F 領域において焦点が合うよう制御する焦点調節手段と、撮像された画像を表示するよう制御する表示制御手段とを有し、本露光操作において撮像された画像を記憶媒体に記憶する撮像装置の制御方法において、

前記本露光後、前記複数の A F 領域に対応する画像を順次表示するよう指示する第 1 の操作ステップと、

前記本露光後、前記複数の A F 領域にかかわらず表示する画像を指示する第 2 の操作ステップとを有することを特徴とする制御方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 5 】

本願開示の技術思想は、上記課題を解決するもので、その一つの側面は、本露光操作において撮像された画像を記憶媒体に記憶する撮像装置において、撮像画像の複数のＡＦ領域において焦点状態を検出し、少なくとも１のＡＦ領域において焦点が合うよう制御する焦点調節手段と、撮像された画像を表示するよう制御する表示制御手段と、ユーザーが操作可能な操作手段とを有し、前記表示制御手段は、前記本露光後、撮像画像を表示する際、撮像画像に対応する第１の画像のほか、当該撮像画像において前記複数のＡＦ領域のうち焦点が合うよう制御されたＡＦ領域に対応する第２の画像を表示するよう制御するとともに、前記操作手段の操作に応じて前記第２の画像を切り換えるよう制御する。